

下痢



- 元気がなく、ぐったりしている
- おしっこが半日以上出ない
- おしっこの色が濃く、においが強い
- 何度も吐いている
- くちびるや口の中が乾いている
- 水分をとりたがらない
- 目がくぼんでいる
- けいれんがある
- 意識がぼんやりしている

1つ以上あてはまる

1つもあてはまらない

かかりつけ医、
または救急医療
機関を受診する

様子を見ながら、
翌日、かかりつけ
医を受診する

症状が悪く
なるようなら



●観察のポイント

- 何回くらい下痢をしていますか
- 食欲はどうですか、機嫌はどうですか
- おしっこは出ていますか
- 吐いていますか
- お腹を痛がらないか、優しく触ってみてください。
- どんな下痢便ですか
- 水のようですか、臭いが強いですか、血が混じっていますか
- ウンチを処理したら、すぐ手を洗ってください。

●家庭でできること

- 下痢がひどい時は、お腹を休めるために、固形物の摂取は控えましょう。
- 水分は十分に与えるようにしてください。
母乳はそのまま与えてかまいません。
炭酸飲料水、ミカンやオレンジなどは避けてください。
- できるだけ加熱した炭水化物やおかゆ、おじや、うどんなど消化しやすいものから与えていきます。脂っこいものや糖分の多いもの、乳製品、刺激の強いものは控えてください。



お医者さんに伝えてほしいこと

- 何回くらい下痢をしていますか、どれくらい続いているですか
- 下痢便の性状はどうですか
腐ったような臭い、酸っぱい臭い、いつもと同じ、白っぽい色、黒っぽい色、緑っぽい色、血が混じっている
- できれば下痢便をとっておき、受診する時に見せてください
- 家族に下痢をしている人がいますか
- 水分はとれていますか
- おしっこをした回数、おしっこの色、臭いはどうですか